

平成20年度

仙台市ガス事業会計決算説明資料

(平成21年第3回定例会)

1. 決算の概況
2. 事業実績表
3. 予算決算比較表
4. 建設改良事業の概要

仙台市ガス局

1. 決算の概況

本年度のガス事業は、原料価格の歴史的な高騰やエネルギー事業者間の競争激化に加え、世界規模の金融・経済危機など厳しい経営環境が続く中で、都市ガスの普及促進とともに、長期安定供給と保安の確保に鋭意努力してまいりました。

事業実績につきましては、年度末の需要家戸数は 363,757 戸（都市ガス 361,118 戸、プロパンガス 2,639 戸）で 818 戸の減となり、都市ガスの供給区域内における普及率は 74.6%となりました。ガスの販売量は、277,669 千 m^3 （都市ガス 252,085 千 m^3 、プロパンガス 1,064 千 m^3 、液化天然ガス 24,520 千 m^3 ）となり、前年度に比較して 2.1%の増となりました。

収支の状況につきましては、収入の面では、原料価格の高騰を反映した原料費調整制度等によりガス売上が 9.6%の増となったことや、受注工事収入の増加などにより、前年度に比較して 7.8%の増となりました。一方、費用の面では、原料価格の高騰に伴い原料費が 38.2%の大幅増となったことなどにより、前年度に比較して 5.5%の増となり、差引 1 億 5 千万円の純利益（消費税及び地方消費税抜き）を計上しました。

設備投資につきましては、主要幹線等の導管工事のほか、幸町庁舎の非常用自家発電増設工事等を行いました。また、環境に優しい天然ガス自動車 3 台の導入などを行い、総額 34 億 8 千 8 百万円の建設改良費を執行しました。

営業面につきましては、ウィズガス住宅の普及促進や地域密着型のエンドユーザー営業を展開したほか、ガス機器の快適性・利便性をより実感できるようショールーム「ガスサロン」を改装しました。

以上が決算の概況であります。引き続きお客さまにガスを安全にかつ安心してお使いいただくことを基本的な使命とし、一層の経営効率化と営業活動の積極的な展開により経営の健全化に努めてまいります。

なお、事業の民営化につきましては、事業承継者の公募を行いました。急激な経済情勢の変化等を理由に応募者が参加を辞退したことから、平成 22 年 4 月の民営化を延期することといたしました。

2. 事業実績表

区 分	年 度	単 位	平成20年度 決算 (A)	平成19年度 決算 (B)	増減 (△: 減) (A)-(B)	比較 (%) (A)/(B)
I	需要家総戸数	戸	363,757	364,575	△ 818	99.8
II	ガス総販売量 (46.04655MJ/m ³ 換算)	千m ³	277,669	271,924	5,745	102.1
III	一般ガス事業					
1	期末需要家戸数	戸	361,118	361,626	△ 508	99.9
2	原料消費量					
	L N G	t	123,656	105,564	18,092	117.1
	ブ タ ン	〃	13,502	12,991	511	103.9
	天然ガス (46.04655MJ/m ³ 換算)	千m ³ N	84,308	89,995	△ 5,687	93.7
3	ガス製造量 (46.04655MJ/m ³ 換算)	千m ³	255,154	237,835	17,319	107.3
4	販売量 (46.04655MJ/m ³ 換算)	千m ³	252,085	236,234	15,851	106.7
5	1戸/1カ月当たり使用量 (46.04655MJ/m ³ 換算)	m ³	63.9	59.3	4.6	107.8
6	ガス製造原価 (46.04655MJ/m ³ 換算)	円/m ³	75.11	69.29	5.82	108.4
7	ガス販売単価 (46.04655MJ/m ³ 換算)	円/m ³	135.89	133.72	2.17	101.6
IV	附帯事業					
1	簡易ガス事業					
①	期末需要家戸数	戸	2,639	2,949	△ 310	89.5
②	販売量 (100.4652MJ/m ³ , ()内は46.04655MJ/m ³ 換算)	千m ³ 〃	487.7 (1,064)	520.8 (1,136)	△ 33.1 (△72)	93.6 (93.7)
③	1戸/1カ月当たり使用量 (100.4652MJ/m ³)	m ³	14.7	15.0	△ 0.3	98.0
④	販売単価 (100.4652MJ/m ³)	円/m ³	358.28	340.78	17.50	105.1
2	液化天然ガス販売事業					
①	販売量 (()内は 46.04655MJ/m ³ 換算)	t 千m ³	20,748 (24,520)	29,238 (34,554)	△ 8,490 (△10,034)	71.0 (71.0)
V	従業員総数	人	549	562	△ 13	97.7
	職 員 (管理者除く)	〃	429	444	△ 15	96.6
	嘱 託	〃	120	118	2	101.7

3. 予算決算比較表

(収益的収支)

(単位 千円)

区 分 科 目	平成20年度予算額					平成20年度 決算額(B)	増減(△:減) (B)-(A)
	当初予算額	補正予算額 (△:減)	予備費 支出額	流用増減額	予算現計(A)		
事業収益	43,433,915	△ 329,500	0	0	43,104,415	41,185,831	△ 1,918,584
製品売上	36,909,604	392,200	0	0	37,301,804	35,968,385	△ 1,333,419
営業雑益	3,128,196	△ 743,000	0	0	2,385,196	1,954,042	△ 431,154
附帯事業収益	2,484,766	16,000	0	0	2,500,766	2,264,260	△ 236,506
営業外収益	900,849	5,300	0	0	906,149	989,093	82,944
受取利息及び配当金	153,879	△ 37,000	0	0	116,879	134,171	17,292
他会計補助金	18,760	0	0	0	18,760	18,417	△ 343
その他営業外収益	728,210	42,300	0	0	770,510	836,505	65,995
特別利益	10,500	0	0	0	10,500	10,051	△ 449
事業費	42,390,700	△ 43,536	0	0	42,347,164	40,167,278	△ 2,179,886
営業費用	33,381,934	571,200	0	0	33,953,134	32,666,641	△ 1,286,493
人件費	4,119,015	△ 140,000	0	0	3,979,015	3,911,550	△ 67,465
原材料費	17,867,181	1,130,511	0	0	18,997,692	18,264,178	△ 733,514
その他経費	6,668,262	△ 332,156	0	0	6,336,106	5,890,100	△ 446,006
減価償却費	4,727,476	△ 87,155	0	0	4,640,321	4,600,813	△ 39,508
その他営業費用	2,826,961	△ 700,000	0	0	2,126,961	1,755,103	△ 371,858
附帯事業費	2,324,685	△ 22,000	0	0	2,302,685	2,060,788	△ 241,897
営業外費用	3,303,620	△ 104,736	0	82,385	3,281,269	3,281,235	△ 34
支払利息	1,888,535	0	0	0	1,888,535	1,888,534	△ 1
繰延勘定償却	864,918	0	0	0	864,918	864,918	0
消費税及び地方消費税	448,561	△ 106,736	0	53,900	395,725	395,724	△ 1
その他営業外費用	101,606	2,000	0	28,485	132,091	132,059	△ 32
特別損失	503,500	212,000	0	△ 82,385	633,115	403,511	△ 229,604
予備費	50,000	0	0	0	50,000	0	△ 50,000
当年度純損益(税込)	1,043,215	△ 285,964	-	-	757,251	1,018,553	261,302
当年度純損益(税抜)	173,184	△ 322,168	-	-	△ 148,984	149,756	298,740

繰越利益剰余金(△欠損)	△ 24,731,581	46,420	-	-	△ 24,685,161	△ 24,685,161	0
未処分利益剰余金(△欠損)	△ 24,558,397	△ 275,748	-	-	△ 24,834,145	△ 24,535,405	298,740

消費税及び地方消費税込み

(資本的収支)

(単位 千円)

区 分 科 目	平成 20 年度 予 算 額					平成20年度 決算額(B)	増減(△:減) (B)-(A)	翌 年 度 繰 越 額
	当初予算額	補正予算額 (△:減)	流用増減額	前年度繰越額	予算現計 (A)			
資本的收入	438,487	△ 32,000	0	0	406,487	97,574	△ 308,913	0
工事負担金	53,237	△ 32,000	0	0	21,237	19,747	△ 1,490	0
固定資産売却代金	379,600	0	0	0	379,600	72,177	△ 307,423	0
投資返還金	5,650	0	0	0	5,650	5,650	0	0
資本の支出	11,329,962	△ 208,000	0	1,399,000	12,520,962	10,298,247	△ 2,222,715	1,357,680
建設改良費	4,519,324	△ 208,000	0	1,399,000	5,710,324	3,487,611	△ 2,222,713	1,357,680
製造設備	350	0	0	0	350	275	△ 75	0
供給設備	4,476,256	△ 182,000	0	1,393,173	5,687,429	3,470,269	△ 2,217,160	1,357,680
業務設備	11,520	△ 2,000	0	0	9,520	8,578	△ 942	0
附帯事業設備	31,198	△ 24,000	0	5,827	13,025	8,489	△ 4,536	0
企業債償還金	6,810,638	0	0	0	6,810,638	6,810,636	△ 2	0
差 引	△ 10,891,475	176,000	0	△ 1,399,000	△ 12,114,475	△ 10,200,673	1,913,802	△ 1,357,680

補てん財源	21,424,517	267,117	0	1,399,000	23,090,634	21,635,975	△ 1,454,659	1,357,680
消費税及び地方消費税 資本的収支調整額	202,949	△ 6,871	0	66,619	262,697	156,594	△ 106,103	64,651
損益勘定留保資金	6,194,055	△ 63,782	0	1,332,381	7,462,654	5,815,358	△ 1,647,296	1,293,029
当年度純損益	173,184	△ 322,168	0	0	△ 148,984	149,756	298,740	0
前年度繰越金	14,854,329	659,938	0	0	15,514,267	15,514,267	0	0
当年度末資金剰余額	10,533,042	443,117	0	0	10,976,159	11,435,302	459,143	0

消費税及び地方消費税込み

○ 資金不足比率

(単位：千円，%)

資金不足額 (a)	事業規模 (※) (b)	資金不足 比率 (a)/(b)
0	36,822,658	—

※事業規模＝営業収益－受託工事収益

4. 建設改良事業の概要

(単位 千円)

事業名	平成20年度 事業費	主たる事業
製造設備整備	275	・機械装置工事 付臭濃度測定装置
供給設備整備	3,470,269	・導管工事 国道457号線中圧管工事ほか ・機械装置工事 非常用自家発電増設工事ほか ・建物工事 幸町圧力制御・流量計室ほか ・工具器具備品 カート式ガス検知器ほか ・ガスメーター ガスメーター R100号 購入ほか ・その他 新田東整圧器室外構工事ほか
業務設備整備	8,578	・車両運搬具 天然ガス自動車（バイフューエル車） 3台購入 ・工具器具備品 低圧鋳鉄管活管分岐継手用工具ほか
附帯事業設備整備	8,489	・導管工事 岩沼下野郷地区支管入替工事ほか
計	3,487,611	

消費税及び地方消費税込み